

【基本施策】

24. 高齢者福祉・介護サービスを充実する

【基本方針】

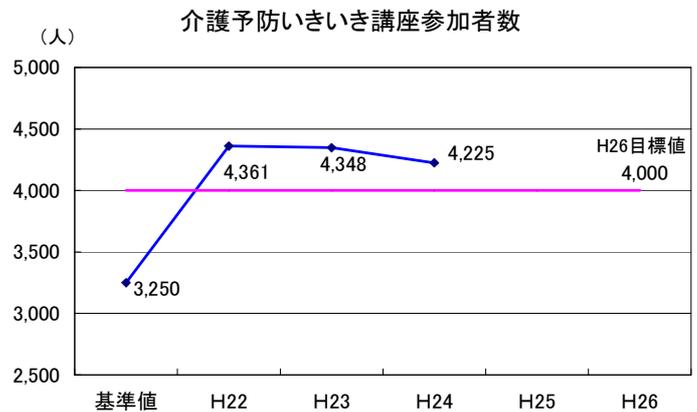
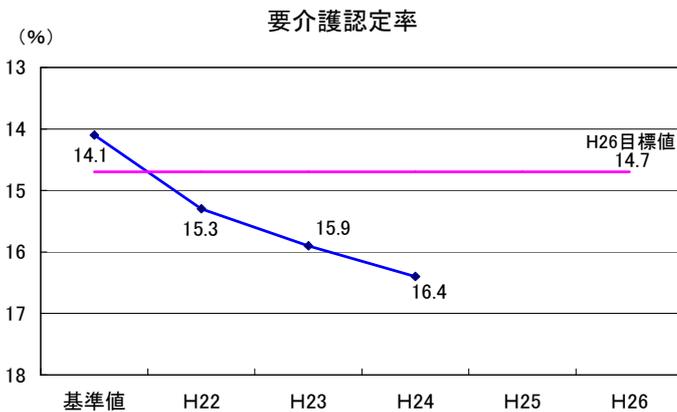
健康寿命の延伸を目指して、高齢者の一人ひとりが住み慣れた地域でいきいきと輝いて暮らすことができるよう、地域で活動が展開できる生きがいつくりへの支援や、より一層の介護予防の推進、介護保険サービスの充実を図ります。

また、地域福祉計画の中で推進している団体同士のネットワークづくりや地域住民の意識啓発などに取り組み、地域住民を主体とした見守り体制の構築に努めるとともに、保健・医療・福祉の関係者が連携して、一体的、体系的にサービスを提供するためのネットワークづくりを推進します。

【実施施策】

- ◇生きがいつくり支援の充実
- ◇介護予防の推進
- ◇介護サービスの充実
- ◇日常生活支援の充実

【施策成果指標】



【65歳以上要介護認定者数/65歳以上総人口(第1号被保険者数)】
 高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けていけることを目指すための指標として、65歳以上高齢者に占める要介護認定者の割合の維持向上(増加の鈍化)を目指します。

介護予防の推進を図るための指標として、介護予防に関する知識の普及啓発や相談、体操などの実技を行う、いきいき講座への参加者数増加を目指します。

【構成事務事業の達成ランクおよび方向性】

基本施策	構成事務事業の状況											
	H24 ランク				H26 方向性							
	A	B	C	小計	事務改善	内容拡大	内容縮小	維持	終了	廃止休止	統合	小計
高齢者福祉・介護サービスを充実する	31	6	0	37	0	0	0	35	0	0	2	37
生きがいつくり支援の充実	4	3	0	7	0	0	0	7	0	0	0	7
介護予防の推進	8	3	0	11	0	0	0	11	0	0	0	11
介護サービスの充実	2	0	0	2	0	0	0	2	0	0	0	2
日常生活支援の充実	17	0	0	17	0	0	0	15	0	0	2	17

これまでの取り組み成果

いきがい講座や老人クラブ等に対する「出前講座」の開催および高齢福祉バス運行事業や介護サポータポイント事業を実施すると共に、老人クラブの実施する各種活動に対し補助し、高齢者のいきがいづくりの支援に努めた。

通所型介護予防教室や町内公民館、地区公民館において介護予防普及啓発講座や健康寿命ふれあいサロン事業等を開催し、介護予防の推進に努めた。

第5期介護保険事業計画に基き、各種の地域密着型サービス施設を整備するとともに、介護給付の適正化や介護事業者への第三者評価を行いサービスの質の向上に努めた。

日常生活用具の給付や介護用品の支給などにより、高齢者や介護者の負担を軽減し、在宅生活の継続を支援した。また、友愛訪問事業や食の自立支援事業で高齢者の安否確認に努めた。

今後の課題

介護サポータポイント事業等、参加者の幅が広がるよう事業内容を検討し、高齢者が参加しやすい、また、魅力ある事業にしていく必要がある。また、減少傾向にある老人クラブに歯止めをかける必要がある。

高齢化率の上昇とともに、介護認定者も増加している状況にあることから、今後も介護予防普及啓発事業や介護予防事業の一次予防および二次予防事業等を積極的に実施し、より一層の介護予防の推進が必要である。また、認知症高齢者も増加してくると推測されており、認知症対策の推進も図る必要がある。

介護認定者の増加により、その受け皿として地域密着型サービスを中心とした基盤整備が必要である。また、介護給付費も伸びており給付の適正化などを更に推進する必要がある。

ひとり暮らしや高齢者のみ世帯が増加する中、可能な限り住み慣れた地域で安心して日々生活ができるような支援が必要である。

今後の施策展開

介護サポータポイント事業の内容等の充実・周知に努め、参加者の増員を目指し、高齢者が活動できる場の提供拡大を図る。また、老人クラブについては、運営方法の見直しなど気軽に参加しやすい、開かれたクラブとなるよう支援していく。

各種予防事業の内容をより参加しやすいようにすると共に、従来の基本チェックリストの項目に認知症項目を追加し、認知症の対策についても推進していく。

第5期介護保険事業計画に基づき地域密着型サービスを推進し、在宅介護への支援を強化するとともに、介護給付の適正化等を推進する。また、給付制度の見直しについて、国の動向を注視し、適切に対応する。

高齢者の状態や意向に応じて、訪問・通所など介護予防サービスの提供や町内における見守りネットワークの構築を推進する。

【総合評価】

A 政策目標に向けて高いレベルで推移している。

B 政策目標に向けて概ね順調であるが、一部努力を要する。

C 政策目標に向けてあまり順調ではなく、一層の努力が必要である。

D 政策目標の達成には程遠く、全体的な努力が必要である。

〈H24 総合評価：A〉